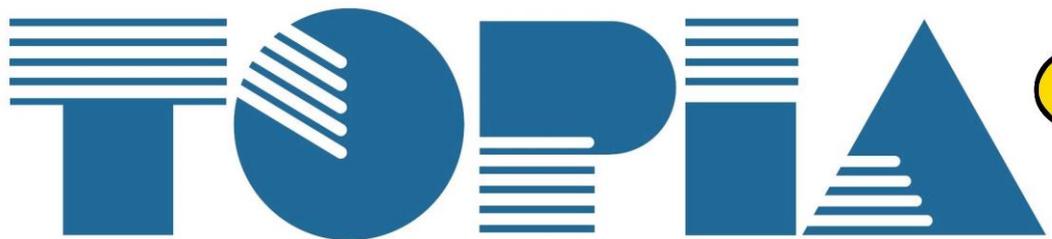


# とくしま国際戦略センター



2020.05

TOKUSHIMA PREFECTURAL INTERNATIONAL EXCHANGE ASSOCIATION

発行／公益財団法人徳島県国際交流協会

TEL : 088-656-3303



昨年度は当協会の活動に対しまして御理解、御協力いただき誠にありがとうございました。皆様方からのご支援により、昨年度も地域に根ざした国際交流、国際理解、多文化共生の取り組み、更には在住外国人に対する支援体制の整備を進めることができました。

今年度は新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、全国各地でイベントの延期や中止が相次いでいます。当協会でも日本語教室の休止をはじめ、今後の様々な事業の開催が危惧されています。この状況下で、在住外国人の方々々に安心していただけるよう、努めてまいりますので、今年度も引き続き当協会への御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

## 公益財団法人徳島県国際交流協会 令和2年度事業計画

### ★阿波おどり交流事業

時期：未定

場所：未定

- ・伝統的な郷土文化である阿波おどりにおいて、在住外国人と県民による混成連「あらそわ連」でおどりを共に楽しみ、相互理解を深め、国際親善を図ります。

### ★ホームステイ・ホームビジット受入事業

時期：秋頃

場所：徳島県内

- ・徳島県在住の留学生を対象に1泊2日のホームステイ、日帰りのホームビジットを実施致します。受け入れに興味のある方はお問い合わせください。

### ★とくしま多文化共生推進事業

外国人支援のための各種ボランティアの募集・養成を行い、ボランティア活動を支援することにより、県民の皆様の国際理解と官民協議の国際交流・協力活動を深め、本県の多文化共生を推進します。

### ★外国人による日本語弁論大会

時期：令和2年7月18日（土）（予定）

スピーチの部：13：30～16：30

交流の部：16：45～1時間程度

場所：あわぎんホール 5階小ホール

県内在住外国人が日本語での弁論とともに会場参加者との意見交換や交流会を行い、異文化理解、多文化共生の促進を図ります。

### ★ ONE WORLD こども支援事業

世界の未来を担う子どもたちに、国際社会の一員としての自分を気づかせ、異文化交流や国際理解及び国際協力への意識の醸成を図るための支援事業を行います。

### ★地域外国人日本語支援事業

県内各地で日本語教室を開催し、在住外国人のために日本語支援を実施することにより、外国人を社会の一員として受け入れ、平時・有事を問わず、安全・快適に暮らすことのできる多文化共生のまちづくりを推進します。

※新型コロナウイルスの感染状況により、各種事業に変更が生じる場合があります。



あらそわ連



外国人総合相談窓口



防災センタースタディツアー



ホームステイ・ホームビジット





# おらせ

## ★地域外国人相談支援事業

外国人材受入拡大に伴い、言葉や生活習慣の違いなどからトラブルが生じる恐れがあります。また、地震や豪雨等の自然災害における、外国人の支援体制の脆弱性が全国的に指摘されていることから、地域の外国人からの相談に対する各種支援を行います。

## ★とくしま国際戦略センター運営事業

(公財)徳島県国際交流協会(TOPIA)を核として、県民、行政、関係機関の力を結集し、海外交流や地域貢献など多様なニーズに対応する「ワンストップ情報発信拠点」を運営し、県内在住外国人の生活利便性の向上に寄与し、「地域の国際化」を支援します。

## ★外国青年招致事業

## ★情報誌「AWA LIFE」及び「阿波生活」の発行

## ★機関誌「とくしま国際戦略センター・TOPIA」の発行

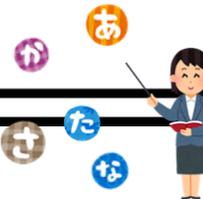
## ★外国人観光客案内事業

## ★旅券発給補助事業

TOPIA日本語教室は、新型コロナウイルス感染拡大予防のため、4月12日(日)より、しばらくの間お休みします。

再開日は、決定次第、当協会のホームページでお知らせします。または、当協会に電話で確認してください。

また、水曜日の託児サービスも、新型コロナウイルス感染予防の観点から、幼児の安全性を考え、当分の間、中止いたします。



日本語弁論大会



専門ボランティアスキルアップ



国際理解支援フォーラム



国際理解支援講師派遣



大規模災害時外国人支援対応訓練



日本語教室



この春に2人の方がTOPIAでの任期を終えられました。在任中は徳島県の国際交流推進などに努めていただきました。これからの益々のご活躍を期待しています！また、4月からは一人の方が着任いたしました。



## 再会を楽しみに

前徳島県国際交流員  
劉 苗苗

手帳の最後のページに3月の予定を書き始めたとき、徳島での生活はあと1ヶ月で終わるといふ実感がこみ上げてきました。徳島の春夏秋冬、日の出や日の入りを自分で感じているうちに、この土地が好きになりました。

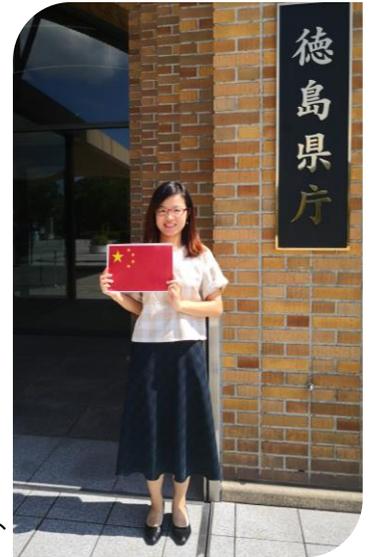
この一年を振り返ってみれば、色々な忘れられない思い出が浮かんできました。他の国や地域の皆さんと一緒に阿波踊りの練習をしたこと。アメリカやドイツの国際交流員と一緒に茶道や華道を体験したこと。美郷の梅酒祭りに行ったこと。中国人の友達と一緒に徳島の西部に行つて、ホテルを見られたこと。湖南省や台湾からの訪問団のアテンドをして、徳島の魅力を紹介したこと。上司や同僚と一緒に6人の中学生を湖南省に連れて卓球交流をしたこと。友達を誘い四国のお遍路を体験したこと。一人で眉山に登ったり、新町川のあたりでジョギングしたりして四季の風景を楽しんだこと。

徳島に来て皆さんと出会えてよかったと思います。優しく誠実で素敵な皆さんは何を守り、何を諦め、何を受け、何を大切にするか、いろいろ教えてくださいました。

大好きな歌手・李健の歌「駅」の歌詞の一節に「あとどれくらいの出会いと別れがあるだろう。この列車のように気ままに止まることもできずに」とあります。この歌詞のように、人生

は出会いと別れの繰り返しだと思います。9年前、私は両親の元から離れ、一人で古都西安にある大学に入學し、日本語に出会いました。5年前、日本語が大好きなので、西安の先生や友達と別れて北京の大学院に行くことを決意しました。3年前、日本語と関係のある仕事がしたくて、北京の恩師と親友と別れて故郷と1,000キロ離れる湖南省に就職しました。その縁で、湖南省と友好提携している徳島との一期一会がありました。

一年の国際交流員の仕事を終え、私は湖南省に戻り、日本との友好交流を引き続き携わっていくこととなります。もう少し徳島で過ごしたかったです、今回の別れは次回のお会いにも繋がると思います。皆さんとの再会を楽しみにしています。



## 私がTOPIAで学んだ“T-O-P-I-A”！

前長期社会体験研修生  
齋藤 智子

TOPIAで過ごした日々がこんなにも早く過ぎたことには、自分でも驚いています。ここで勤務することになり、私がTOPIAについて知っていたのは、国際交流と外国の方のサポートのための場所ということだけでした。しかし、ここは私の人生において欠かせない場所でもあったと思います。お別れの挨拶として、私はここで学んだもう1つの“T-O-P-I-A”をご紹介します。

まずは、“チームワーク”です。多文化、多言語、多彩なメンバーが1つのチームとしてTOPIAにいます。多言語によるコミュニケーショ

ンに長け、様々な文化も知り、外国の方を支援する方法もたくさん知っています。そして、それぞれの良さを生かして互いに支えあっています。私はそんなみなさんと話し、ともに働くことが大好きでした。みなさんから、異なる考え方や価値観、視点を学ぶことができたのは本当に貴重な経験でした。また、“おもてなし”の大切さも学びました。どれだけ時間がかかったとしても、スタッフはおもてなしの心で、常に外国の方に寄り添ったサポートをしていました。さらに、様々な国際交流促進のための事業に携わることができたことも、本当に幸せでした。

それぞれの行事等は、外国の文化を学ぶ機会としては小さなものだったかもしれませんが、その機会こそ“世界平和のための一欠片 (piece/peace)”なのだと思います。様々な文化的背景をもつ方と共に過ごす時間というものは、私たちの視野を広げ、お互いにやさしさをもつことができるようになっていくと私は信じています。このようにして、教員として、生徒に新しいアプローチで、日本や他の文化に興味をもたせ、本当の世界を見つめさせるための“ひらめき”も得ることができました。最後になりましたが、“あらすわ連”に参加させていただいたおかげで、人生で初めて阿波おどりを練習し、世界中から集まった仲間に出会うことができました。

全ての経験から、私は自分自身を改めて見つめなおすことができました。本当に多くの新しいことに挑戦させていただき、幅広い視野で教育というものを考えることもできたと思います。TOPIAのみなさんが、私のことを、多文化理解促進をめざしともに働く仲間として受け入れてくださったことに心から感謝しています。本当にありがとうございました。



## TOPIA NewFace

### FRESHな気持ちを大切に研修に励みます

長期社会体験研修生  
三好 佳代



みなさま、はじめまして。今春、長期社会体験研修生として徳島県国際交流協会でお世話になることとなりました三好佳代と申します。近年のグローバル化の進展に伴い、徳島でも多くの外国人に出会うことが増えてきたように思われます。現在約80カ国から約6,500名が徳島県で生活されています。外国の方々がどちらの国から来られたのか、どのように阿波LIFEを送られているのかを気にかけるようになりました。

私は徳島の中学生に英語を教える仕事を続けてきた経験から、生徒たちが外国からおいでの方々と豊かな交流を図る力が十分に身に付いているとは言えないと感じています。おりしも、2020年日本は世界中からオリンピック選手・パラリンピック選手を迎えることとなりました。しかし、この記念すべき機会は新型コロナウイルスのために延期されることとなりました。得体の知れないウイルスの終息に翻弄される世界で、国境を越えて助け合うことが求められています。ここTOPIAで一年間の研修を終える頃には、世界中でコロナに打ち勝ち、国際交流が加速していることでしょう。

私自身国際理解を深め、多様性を受け入れ発展し合える生徒の育成に役立つ手立てを身につけたいと考えています。どうぞよろしくお願いたします。

## 2020年度 外国人による 徳島県日本語弁論大会



日時：7月18日(土) 13:30~16:30 (予定)  
場所：あわぎんホール(徳島県郷土文化会館) 5F 小ホール

※新型コロナウイルスの感染拡大状況によっては、無観客でのインターネット配信開催になる可能性や実施内容に変更が生じる場合があります。当協会のホームページでご確認ください。



## ～県内国際交流団体活動紹介～

### 北島町国際交流協会 KIFAの創立25周年を迎えて

北島町国際交流協会  
広報 三輪 恵

北島町国際交流協会の誕生は、今から26年前に北島町に徳島大学の留学生会館が建設されたのがきっかけでした。留学生は、中国、台湾、韓国、モンゴル、ベトナム、マレーシアなどアジア諸国が大半ですが、ヨーロッパ諸国からはスウェーデン、ドイツ、クロアチア、ノルウェーなど、アフリカ諸国からはエジプト、ナイジェリア、ジンバブエ、ウガンダなど、また、南太平洋諸国のニューギニア、フィジー、パプアニューギニアなどからも来られています。

KIFAには、春と秋に恒例のビッグイベントがあり、一つ目が5月開催の「留学生歓迎会」です。今年度は、北島町に19名の新しい留学生を迎えて、子供から年配者まで総勢91名が役場のホールで国際交流を楽しみました。なかでも中学生が英語で会話に挑戦していたのが印象的でした。二つ目は、秋の「世界の料理教室」です。今回の講師はイギリス出身の外国語指導助手の先生でした。メニューはイギリス発祥のインドカレーとデザートのエトーン・メスでした。参加者30名がエプロンをして6グループに分かれて、それぞれが出来栄を競いました。でも、仕上がったのはお昼を大分過ぎていましたが、全員揃って美味しくいただきました。食事の後、イギリスの習慣や美しい自然についてスライド

で紹介がありました。さらに、今年度は、創立25周年を記念して11月に留学生35名を含む総勢53名が、2台の観光バスに分乗して、大歩危峡と祖谷かずら橋で紅葉と川下りを楽しみました。

このほかの恒例行事として、毎週土曜日に留学生会館のコートでテニス教室を開いています。初めての人が多いですが、秋になるとすごく上手くなって、テニスの試合を楽しんでいます。また、留学生によるお国紹介として、インターナショナル・カフェを年2回開催しています。今回は7月のカフェ“モンゴルとウイグル”、2月にはカフェ“スウェーデン”を開店しました。スウェーデンカフェでは徳島大学で日本語を専攻しているお二人から北欧の自然と街の生活ぶりについて、流暢な日本語で紹介がありました。3月には、雛人形と卒業する留学生を囲んで、ポットラック形式の送別パーティを開催しました。

この様にKIFAでは、これまでに沢山の留学生と交流してきました。そのほとんどの留学生は現在、祖国に戻ってそれぞれの分野で活躍されています。こうして北島町の小さな町から人と人との繋がりがどんどん広がり、世界平和のお手伝いができることを願いながら、会員一同頑張っています。



留学生歓迎会での集合写真



留学生歓迎会



大歩危で川下り



世界の料理教室



世界の料理教室



テニス大会



スウェーデン・カフェ



## JICA徳島デスクのページ

JICA（独立行政法人 国際協力機構）は、日本のODA（政府開発援助）の実施機関として、開発途上国への国際協力を行っています。「信頼で世界をつなぐ(Leading the world with trust)」というビジョンを掲げ、多様な援助手法を組み合わせ、最適な解決策を提供することで、開発途上国が抱える課題解決を支援していきます。

### ■JICAの国際協力支援事業紹介

JICAは、これまでの開発途上国での国際協力の経験を通じ培ってきた知見を、人々に役立つ形で伝え、共に感じ、考えていくことにより、日本の教育において貢献するため、国際理解教育／開発教育支援事業を行っています。

JICA地球ひろばのHPでは、国際協力出前講座・教師海外研修・教材／実践事例／学習指導案の検索などを多数ご紹介しております。



※冊子教材は、PDFでもダウンロードが可能です。



2020年、新教材を追加!! 授業でそのまま活用できるアクティブラーニング用の映像教材

**JICA地球ひろば 検索**

### ■JICAの支援メニュー紹介

JICAでは、日本の地域で発展してきた技術や経験を開発途上国の発展にも活用し、国際協力を通じて地域の活性化や国際化にも貢献していきたいと思っています。

#### ◆草の根技術協力事業

技術協力を通じて途上国の方々の生活改善を支援しています。

【事業提案の応募は、以下の3コース】

- 草の根協力支援型（3年以内、1,000万円以内）
- 草の根パートナー型（5年以内、1億円以内）
- 地域活性化特別枠（3年以内、6,000万円以内）

#### ◆開発教育支援事業

地域や学校の皆さんと世界を学びます。

教員向けJICA地球ひろば「先生のお役立ちサイト」  
学習指導案・写真・映像・パンフレットデータ・教材／教師海外研修／JICA海外協力隊への現職参加  
→検索「JICAお役立ち」

児童・生徒向け国際協力出前講座・国際協力中学生・高校生エッセイコンテスト

#### ◆研修員受入事業

開発途上国からの研修員が四国の知識、経験を学んでいます。大学・地方自治体・民間団体などの協力を得て、四国の特性を活かした四国ならではの研修を実施しています。

#### ◆中小企業・SDGsビジネス支援事業

四国の技術、世界へ！四国の民間企業と途上国を繋ぎます。

- 基礎調査（850万円上限）
- 案件化調査（3,000万円、機材輸送が必要な場合は5,000万円上限）
- 普及・実証・ビジネス化事業（1億円、大規模／高度な製品等を実証する場合は1.5億円を上限）
- 「JICA海外協力隊（民間連携）」を通じたグローバル人材の育成

#### ◆JICA海外協力隊

JICA海外協力隊とは、開発途上国の人々と共に生活し、相互理解を図りながら技術や経験を活かして人々の自助努力を促進させる形で協力活動を展開していく海外でのボランティアです。

◇詳細URL：<https://www.jica.go.jp/volunteer>

◇長期派遣：次回は秋頃の募集を予定 ◇短期派遣：第2回募集は8月を予定

JICA徳島デスクでは、いつでも皆さまからのお問い合わせをお待ちしております。

デスク：徳島県国際交流協会（TOPIA）内、徳島県国際協力推進員：長田  
TEL：088-656-3303 Email：jicadpd-desk-tokushimaken@jica.go.jp

※（注）派遣国の政治・治安情勢や感染症を含む自然災害の状況により、事業実施を見合わせる場合があります。

「とくしま外国人支援ボランティア会員」  
\*募 集 中\*

徳島には約80か国、6,500人を超える外国人の方が住んでおり、昨年4月からの「外国人材の受け入れ拡大」などにより、今後ますますその数は増えていくことが予想されます。彼らが、この徳島で国籍などに関係なく生き生きと生活することができるよう、ボランティアになって支援していただきながら一緒に国際理解や多文化共生を推進していきませんか？

詳しくはとくしま国際戦略センターホームページに新設された「ボランティア募集」をご覧ください。

URL <https://volunteer.topia.ne.jp/recruit/page01.html>

TOPIA 賛助会員募集中

当協会では、当協会の趣旨と活動内容にご賛同いただける賛助会員を募集しています。賛助会員は協会の情報や会議室の予約を優先して受けることができます。さらに特典の充実に務めてまいります。詳細は当協会まで。資料をお送り致します。

|     |      |    |            |
|-----|------|----|------------|
| 年会費 | 個人会員 | 一口 | 3,000円/年度  |
|     | 団体会員 | 一口 | 10,000円/年度 |

在住外国人の方対象の「防災出前講座」  
をご活用下さい！

当協会では、近年危惧されている南海トラフ巨大地震や、年々増えつつあるその他の自然災害から身を守るために、在住外国人の方を対象にした防災出前講座（言語：やさしい日本語・英語・中国語・ベトナム語）を開催し、防災意識の啓発をおこなっています。\*申込は当協会まで。



徳島県外国人総合相談窓口



徳島県で生活する外国人のみなさんが、暮らしやすい地域社会を目指し、外国人総合相談窓口を開設いたしました。当協会では英語、中国語、そしてベトナム語のほか、たくさんの言語で対応ができますので、仕事、医療、子育てなど生活でお困りのことがございましたら、当協会に来所いただくか、お電話いただければ対応させていただきます。

開所時間：10：00～18：00（年末年始を除く）

場 所：とくしま国際戦略センター

（公益財団法人徳島県国際交流協会）

多言語対応：

(1) 多言語(英語・中国語・ベトナム語)相談員の配置

(2) 電話通訳システムの導入

(通訳事業者、行政機関も交えて4者間で相談できる)

【対応言語】18言語

- ①英語 ②中国語 ③韓国語 ④ベトナム語
- ⑤インドネシア語 ⑥タイ語 ⑦マレー語 ⑧タガログ語
- ⑨ネパール語 ⑩ミャンマー語 ⑪クメール語
- ⑫モンゴル語 ⑬ポルトガル語 ⑭スペイン語
- ⑮フランス語 ⑯ドイツ語 ⑰イタリア語 ⑱ロシア語

(3) 映像通訳システムの導入

(相談者・相談員と通訳者との対面相談に対応)

【対応言語】8言語

- ①英語 ②中国語 ③韓国語 ④ベトナム語 ⑤タイ語
- ⑥ポルトガル語 ⑦スペイン語 ⑧ロシア語

(4) 対面式通訳機(ポケットク)の導入(74カ国語)

(5) 多言語翻訳アプリ(ボイストラ)の導入

相談専用TEL：088-656-3312、088-656-3313

相 談 料：無料

(ただし、電話代は自己負担となります)

問い合わせ：公益財団法人徳島県国際交流協会  
〒770-0831

徳島市寺島本町西1-61

クレメントプラザ6F

開所時間：月曜日～日曜日 10：00～18：00

TEL: 088-656-3303 FAX: 088-652-0616

URL: <http://www.topia.ne.jp>